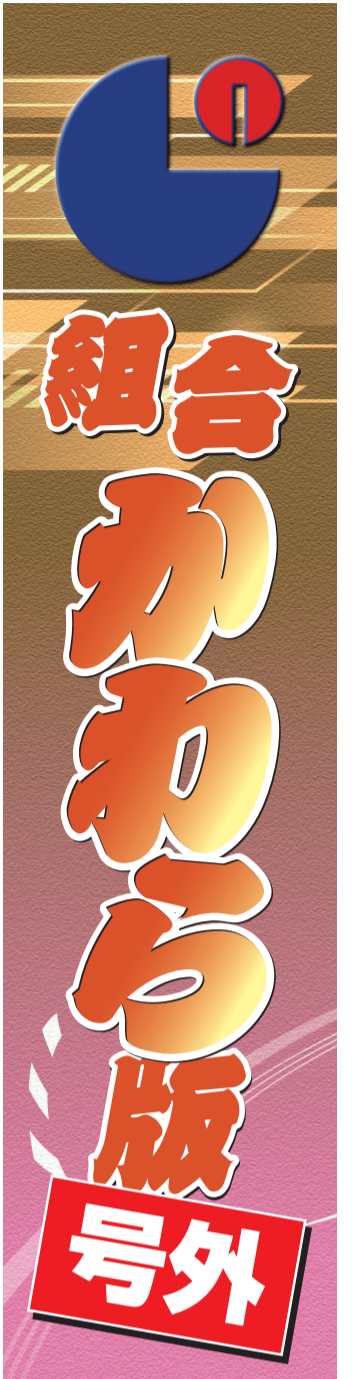


埼玉県809組合の頂点へ！ チャレンジ組合の認定を拝受



◆3つの事業コンセプトを策定しメディアに発表

当組合は昭和32年に「上尾金属工業協同組合」として設立されたが、組合員の減少等に伴い、平成14年に製造業から異業種組合として「上尾ものづくり協同組合」へ名称を変更し現在に至っています。その間の組合員企業の事業承継、価格転嫁、原材料の高騰、さらにはコロナ禍の影響もあり組合運営は非常に厳しい状況になっていました。

そこで、異業種組合の弱みである各組合員企業のビジョンのずれを克服し、新たなブランディングの強化のため、中央会の組合広報活動支援事業を活用し、3つの事業コンセプト（作る・造る・創る）を立ち上げました。また地域の産業にとって優れた技術を持ちながら若い世代に事業内容を知ってもらうことは難しく、それに伴い特に若年者の人手不足は顕著でありました。そこで、顧客ターゲットを「BtoB」から「BtoC」へ方向転換することを視野に入れ、そのために動画を作成しYouTubeやHP等にアップして若年者だけでなく地域や文化融合のためのコミュニケーションにも力をいれていくこととしました。

以上の取り組みは、従来の製造業組合の概念を覆す試みであり、県内のみならず全国の同種組合にも波及する新たな試みであり、他の組合の模範となるものです。このようなことから、令和8年1月9日パレスホテル大宮において令和7年度チャレンジ組合の認定授与式が行われました。



認定書を囲んで（左：埼玉県中小企業団体中央会 小谷野会長、右：飯田理事長）



記念品の庄和町のたこを囲んで（飯田理事長）

上尾ものづくり協同組合
 〒362-0014
 埼玉県上尾市本町1-1-19
 Tel.048-775-3007
 Fax.048-772-7670
 E-mail info@e-monotsukuri.com
 URL https://www.e-monotsukuri.com

◆テレビ埼玉「埼玉ビジネスウォッチ」

令和7年度チャレンジ組合に認定されました3組合の概要が、令和8年1月17日21時30分より放送されました。

<https://www.teletama.jp/sbw/> ←見逃した方はこちらから→



◆チャレンジ組合の認定

中小企業並びに組合を取り巻く経営環境が大きく変化する中で、埼玉県内中小企業組合のうちから、組合の本来の機能を活かし、新製品・新技術開発、新事業展開、環境対策、地域活性化、社会貢献などの新たな課題に積極的に挑戦し、成果を上げている組合を『チャレンジ組合』に認定し、その効果の波及・啓発活動の推進を図ることを目的に、埼玉県中小企業団体中央会では、チャレンジ組合応援事業を行っています。



チャレンジ組合に認定された3組合（左：飯田理事長）



認定授与式会場当組合ブースにて（泉事務局長、飯田理事長、大澤副理事長）

新サービス&事業概要合同プレス発表会

『上尾ものづくり協同組合事業コンセプト 2026』新発表



令和7年度 新サービス&事業概要合同プレス発表会の皆様



発表を行う 泉事務局長

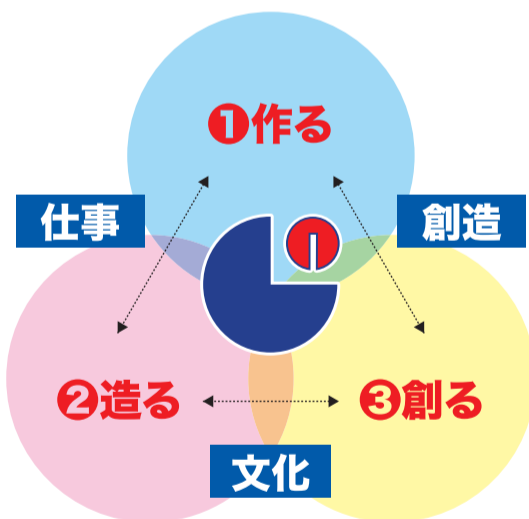
戦前より上尾市内にありまし
た会社「東洋時計株式会社」。戦
後の復興期において幾多の苦難
を乗り越えた技術者達がそれぞ
れ独立し金属加工製造業の工場
を起業しました。昭和30年に協
同組合法が改正され、埼玉県及び
関係機関の方々の強力なご指導
により昭和32年設立に参画した
34社が母体となって上尾ものつ
くり協同組合が動き出しました
過去の歴史があります。

当組合では、今年度新たな事業
コンセプトを令和7年11月7日
熊谷市ソシオスクエアにて地元
メディアをはじめ、金融機関、
企業関係者の皆様に向けて発表
しました。



テレビ埼玉インタビュー（飯田理事長、泉事務局長）

上尾ものづくり協同組合 3つの“つくる”事業コンセプト



◆3つのコンセプト図

- 1つめは作る**：工業製品をつくるための「プレス(あける)」「カット(切る)」「マシニング(切削)」などです。
この作るが一般的な製造業です。
- 2つめは造る**：建設・飲料をつくるための「インフラ設備(アーキテクチャ)」「酒づくり」です。
当組合員企業に建設業、酒蔵業が参画しております。
- 3つめは創る**：人・社会・地域・ブランドをつくるための「研修会」「地域貢献」「環境保全活動」などです。

◎この3つの『つくる』を融合させ、当組合の事業コンセプトとして邁進していく所存です。



新会員募集!!

■当組合では、新たな会員を募集
しております。
会員の皆様のお知り合いの企業
等、紹介して頂きますようお願い
申し上げます。

※詳細は事務局までお尋ね下さい。

コラム

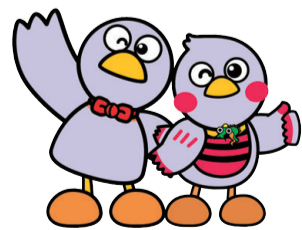
日本語には原則として下に来る言葉の頭
の音が清音から濁音になるといふ、いわゆ
る「連濁」の現象が一般的な認識です。埼玉
県行田市にあります『ものづくり大学』の
初代学長梅原猛様が、古代の大和言葉
の表記には濁音は無かったとのことで大学
名を命名されたと伺いました。

当組合名『上尾ものづくり協同組合』も
同様にとお考えいただければ幸いです。

●令和7年11月7日、熊谷市ソシオスクエアにて行われました『新サービス&事業概要合同プレス発表会』の様子をYouTubeで見ることができます。



←こちらから
動画を見ることが
できます。



<https://www.youtube.com/watch?v=Sp0GrY734X8>
検索：埼玉県中小企業団体中央会
【令和7年度】新サービス&事業概要合同プレス発表会

泉事務局長が熱弁を振るう姿をぜひご覧下さい。